



子どもたちの笑顔を生きた原動力に、手縫いランドセルをはじめとするかばんの製造販売を行っている株式会社村瀬鞆行。ランドセル工業会会長でもあり、日本文化としてのランドセルを国内外に普及させる活動に取り組む、代表取締役の林 州代さんにお話を伺いました。

手縫いランドセルの伝統が息づく
名古屋の地で創業

私の父が村瀬鞆行を創業したのは1957年のこと。手縫いのランドセル作りが盛んな名古屋の地で、ランドセルをはじめとした学生かばんの製造と卸を営み、着実に成長を遂げていきました。出産とともに教師を辞めた私は、子育てが一段落した1980年頃から企画・営業担当として会社のお手伝いを始めました。そして忘れもしない2004年、両親が病に倒れたことをきっかけに、右も左も分からないなかで、経営を引き継ぐことになったのです。まさに青天の霹靂でした。

委託販売との決別から
生まれた好循環経営

当時は社員に助けてもらいながら、何とか会社を運営する日々。ようやく軌道に乗り始めた頃、最大の転機が訪れます。委託先との衝突から、全売り上げのおよそ4分の1を占める委託販売の一切を辞める決断をしたのです。会社にとって大きな痛手となる一方で、売り上げを補填するために「より価値のあるランドセルを作り、お客さまに届けよう」とやるべきことが明確になりました。

その後はランドセルの製造直売をメインに据え、楽天市場への出店を足がかりに、直売店をオープン。販売スタッフだけでなく職人も現場に立ち、お客さまの生の声を直接聞くことで、要望を叶える質の高いランドセル作りが実現できるようになりました。こうして、商品企画から製造、販売までの理想

日本の文化・ランドセルに、子どもたちへの想いを込めて。

- 話のポイント
- ▶ 委託販売から直売へと舵を切ったことで、好循環経営へ
 - ▶ 国内マーケット縮小を見据えた、国内外それぞれの戦略

世界的なサイクルが生まれ、元々自信のあった技術を最大限に活かせる、現在の経営モデルを確立することができました。

**世界に誇る日本の文化
ランドセルは進化を続ける**

当社の主力製品であるランドセルには、子どもたちの笑顔を生きた原動力に、手縫いランドセルをはじめとするかばんの製造販売を行っている株式会社村瀬鞆行。ランドセル工業会会長でもあり、日本文化としてのランドセルを国内外に普及させる活動に取り組む、代表取締役の林 州代さんにお話を伺いました。

子どもの笑顔を第一に考えた安心安全のための工夫がたくさん詰まっています。立ち上がり背カンや低反発の背当て素材など、背負い心地を追求した機能面。6年間愛着を持って使い続けられる飽きのこない上品なデザイン。ミシン縫いの20倍ほど時間がかかる手縫いにこだわるのも、丈夫な商品を届けたいからです。

今後、少子化がさらに進み、国内マーケットの縮小が見込まれますが、その分、子ども一人にかけられる金額も増えていきます。だからこそ、選んでもらえる価値を追求した、作り手の想いを感じられる製品作りは、ますます重要になっていくと思います。

また現在、中国などのアジア圏では学生かばんとして、アメリカを含めた欧米各国では大人用ファッションとして、ランドセルの需要は世界中に広がっています。当社は海外の販路開拓に向けて、展示会への出展や飛び込み営業なども積極的に進めています。

ランドセルが現在も暮らしに根付いた日本文化として残っているのは、時代に合わせて、その機能やカタチを変えてきたから。これからも一企業の代表として、そして文化の担い手としての責任を持って、時代とともに進化を続けるランドセルを作っていきたいですね。



▲ 今年の1月に開催したニューヨークでの展示会の様子。日本製品に関心の高いアメリカでは、大人用のかばんとして「かっこいい」「オシャレ」などの前向きな意見をいただきました。



▲ 28歳にして工場長を任される井戸田さん。熟練職人の元へ3年間毎日通い続けて習得した伝統技術を、若手社員たちに伝授することで、新たな職人の育成にも取り組んでいます。



▲ 職人の熟練した技術による、手縫いやきざみ、美しいコバが特長のランドセル「匠シリーズ」。時間や手間がかかる手縫いランドセルは生産数が少なく、毎年すぐに完売してしまう人気商品です。



今月の表紙説明

主にランドセルの製造を行なう本社工場での一枚。丁寧に型入れし、裁断したさまざまなカタチの革を縫製して、ひとつのランドセルを作り上げます。工場に働いている社員は16名、平均年齢は35歳と若い職人が多く活躍しています。

Company Data 【会社概要】

- ▶ 創業 1957年
- ▶ 所在地 名古屋市中村区黄金通4-10
- ▶ TEL 052-452-1112
- ▶ URL <http://www.murasekabanko.co.jp>
- ▶ 事業内容 かばん、バッグの製造・卸・販売